

秋葉原風景

今回、第二回目の掲載となりますが前回は小職の紹介のようなものになりましたが、今回は最近組立てたパソコンの紹介をしたいと思います。近年のパソコンの進歩もさることながら、アプリケーションが非常に重くなり旧式のパソコンでは起動、操作性がスムーズにいかずイライラすることが頻繁にあります。最近これを解消するため、クワッドコアのCPUを使ったデスクトップパソコン

製作する前に投資額を決めなくてはなりません、なるべく安価にと思いなるべく中古パーツを使用し3万円以内としましたが、1900円ほどオーバーしました。

ケース：マイクロATXのスリムケース（新品）	300W電源付きで	4900円
マザーボード：GA-MA78GM-S2H（中古品）	じゃんぱらで約	6500円
CPU：AMD Phenom9350e（中古品）	じゃんぱらで約	8500円
HDD：250GB SATA（中古品）	じゃんぱらで約	3000円
メモリ：DDR2 1GBX2 計2GB（新品）	約	6000円
光学ドライブ：スーパーマルチ（新品）	約	3000円
	合計	31900円

以上のパーツで1時間ほどで特に問題なく組立て、半日掛りでOS、アプリケーションをインストールし、完成です。

主なパーツを購入した中古パーツ専門店であるじゃんぱらは動作確認がしっかりしており、中古部品でも信頼できる物を販売していると思います。今までこのショップで購入したパーツで失敗した記憶がありません。

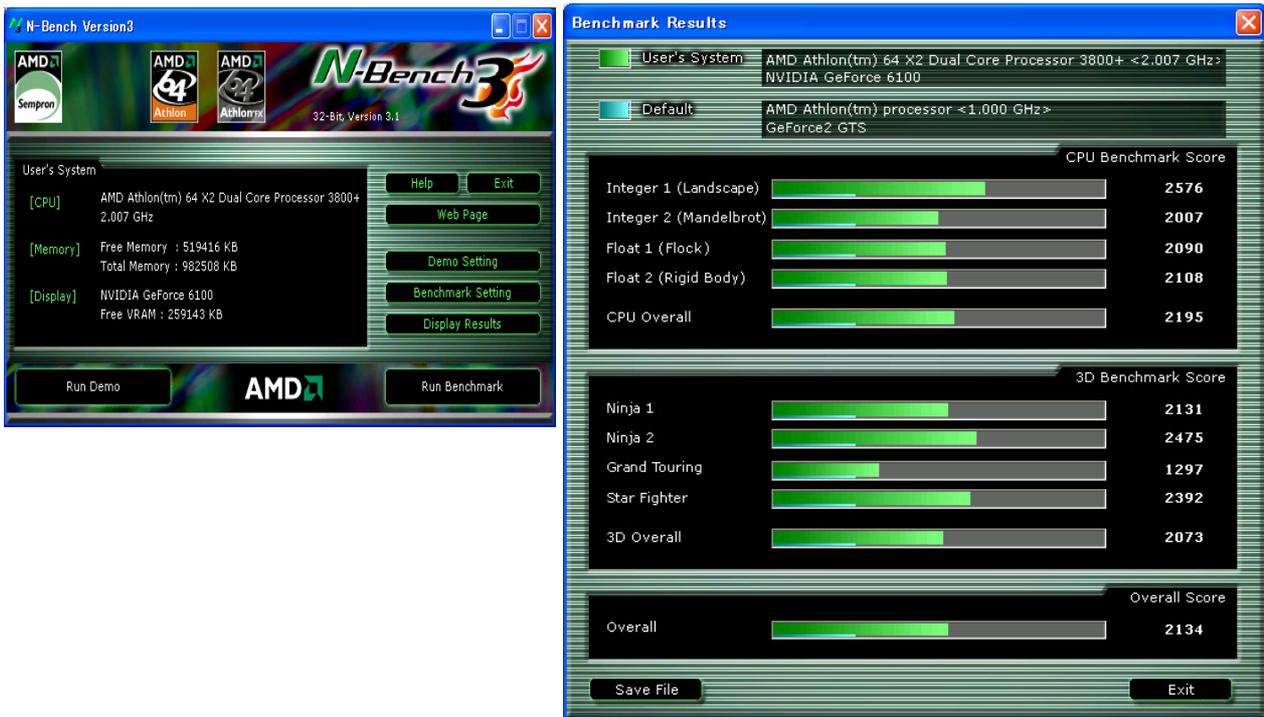
取りあえず完成しましたのでベンチを取ることにし、使用したベンチはN-Bench3を使用しました。

比較のため、自作のAthlon64X2 Dual CoreとノートパソコンのFMV-B8220でCPUはCore Solo1.2GHzのベンチマークを取りました。

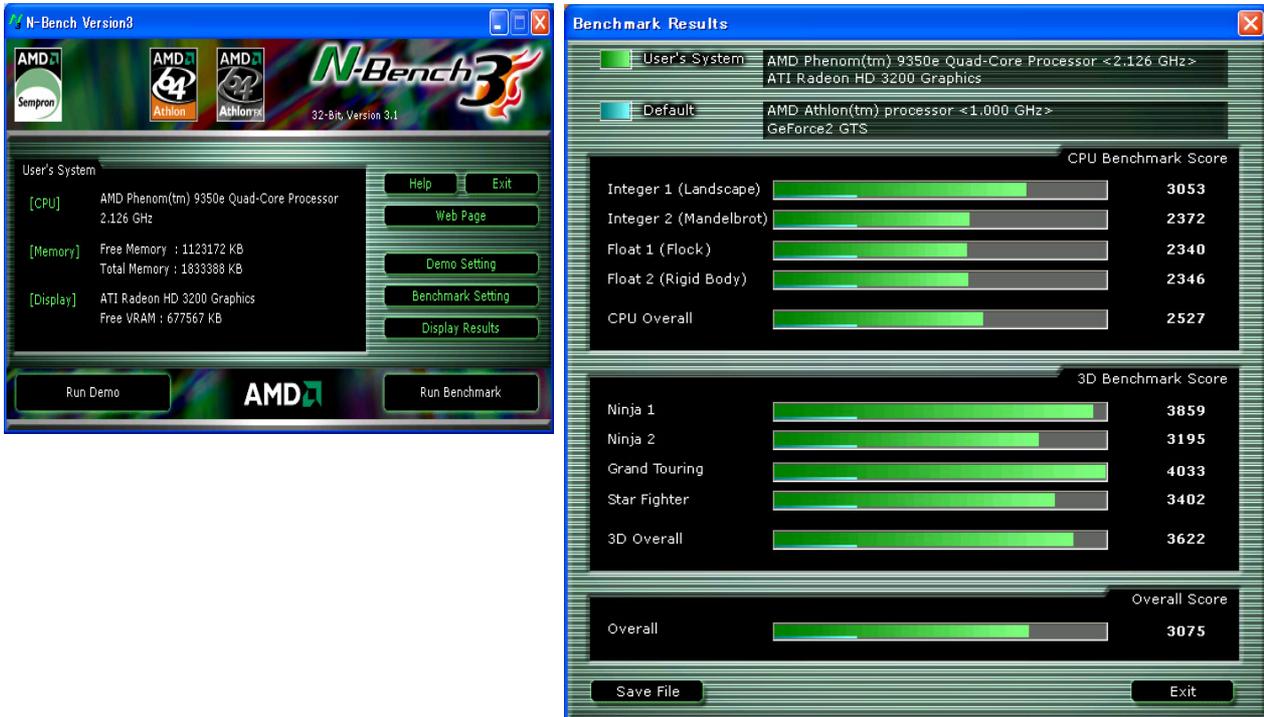
【FMV-B8220 ノートパソコン】



【自作のAthlon64X2 Dual Core】



【今回製作のクワッドコアのCPU】



あとがき

ベンチマークテストの結果はノートパソコンとはあまり比較にはなりません、Dual CoreとQuad CoreとのCPUベンチでは殆ど差が出ませんでした、FSBにあまり差がないためと思われます。アプリを何本も使い並列処理させた場合にDualとQuadの差が出るものと思われます。